## 令和7年度

# 白石町9月補正予算説明資料

主要事項内容説明書

## 目 次

## 各課の主要事項説明

### 《 一般会計予算 主要事項説明 》

【総務課】	
広報戦略推進事業	•••• 1
【総合戦略課】	
未来につなぐさが移住支援事業	【新 <b>】・・・・</b> 2
スマイルしろいし子育て応援デジタル商品券給付事業	【新】・・・・ 3
【商工観光課】	
しろいしブランド確立対策事業	• • • • 4
道の駅しろいし推進事業費	•••• 5
【農村整備課】	
農業基盤整備促進事業	• • • • 6
【建設課】	
住民協働·道路等環境整備事業費	• • • • 7
【新しい学校づくり課】	
新設中学校施設整備費	• • • • 8
白石地域新設小学校施設整備費	•••• 9
有明地域新設小学校施設整備費	• • • 10
【生涯学習課】	
有明公民館費	• • • • 11

区分		令和7	'年度 9月	補正		会計	— 舟	<b>设会計</b>	会計 総合戦略 有 過疎計画 有							
款		2	項	-	1	目	9	細事業名			広報戦	略推進	售事業		所属	総務課 広報情報係
目	名	称			広報	広聴費		財 源 内 訳								予算書頁
						564		国庫	県費		地方債	2	その他	一般財源		16
予	算	額	本年度当初		(	<b>304</b> ) 現計予算	18,500							564		継続
第	第3次日	白石町総合	石町総合計画 第 6 章 参加と協働で築く町民主体のまち【町民参加・町民協働】 施策 33 広報・まちの魅力発信・広聴の推進							・広聴の推進						
(人と大は	地がう	るおい輝く	(豊穣のまち	第	1 餌	参加と協働	の促進			取	双組 2 ま	ちの魅力	発信			

本町のブランドメッセージである「しろめし町 しろいし町」を、特産物を通して全国に発信するための経費を計上する。

- 2 事業内容 1.「しろめし町 しろいし町」の商標登録
  - 2. 特産物貼付用シールの作製
  - 3. ブランドメッセージチラシの作製

#### 3 補正予算額

節	現計予算額	補正予算額	補正後予算額	細節		内容説明	
10. 需用費	200	303	503	消耗品	特産物貼付用シール	30,000枚	151,800円
10. 而用复	200	303	503	7月 不七 ロロ	ブランドメッセージチラシ	30,000枚	150,700円
					商標出願手数料 3,400円	]+(6区分×8,600円)	55,000円
11. 役務費	0	261	261	手数料	電子化手数料 2,400円	]+(800円×6枚)	7,200円
					商標設定登録料 6区分	× 32,900円	197,400円

4 事業の効果

本町特産物のブランド力が向上するとともに、ブランドメッセージの発信により本町の認知度が向上する。

区分	ŕ	<b></b> 令和7	'年度 9月	<b>月補正</b>	会計	<b>—</b> я	般会計	総合戦略	有	過疎計画	画 無				単位:千円
款	2		項	1	目	8	細事業名		未来(	こつなく	べさが移	住支援		所属	総合戦略課
	名 称			ᇸᆉᆎ	づくり推進費		柚子木石		<i>&gt;</i>  \> \1		( C /3 15		F ~	77171243	白石創生推進係
	10 17小			地块	ノくり推進負	<u> </u>								予算書頁	
			/ N II I							一般財源		15•16			
予	算	額			,			1	,950				650		新 規
			本年度当初	_	現計予算	_		'	,000				000		かり かし
貿	第3次白石町総合計画第1章ゆとりある快適な住みよいま							盤整備】	放	5策 1	移住•定住	の促進			
(人と大:	地がうるお	い輝く	(豊穣のまち	第 1	節 生活基盤の	カ充実	取				移住•定住	者への支援			
								-	•	県費	未来につた	ぶぐさが移住	支援事業費補助		

まち・ひと・しごと創生総合戦略(基本目標②-2 定住促進、移住支援)に基づき、佐賀県が行う『未来につなぐさが移住支援事業』と連携することにより、 県外からのUJIターンによる移住促進、及び起業・就業者の創出を図る。

#### 2 事業内容

・佐賀県外に在住する者が、白石町に移住し、要件を満たした場合に移住支援金を交付する。

【支援対象者】…18歳未満の世帯員を帯同して町内へ移住した者で、①~③をすべて満たし、A~Cのいずれかに該当する者、

又は、59歳以下の者で、①~③をすべて満たし、Dに該当する者。ただし、いずれの場合も国の移住支援事業の対象となる者は除く。

- ①住民票を移す直前10年間のうち、通算5年以上かつ直前に連続して1年以上佐賀県外に在住している。
- ②令和7年4月1日以降に町内へ転入し、申請時に転入後1年以内であり、5年以上居住する意思がある。
- ③世帯全員が暴力団等の関係者でない。
- A 県が運営する『さがジョブナビ』に掲載された移住支援金の対象求人に就業(週20時間以上の無期雇用契約で、新規の雇用)。
- B 県が行う地域活性化等起業支援事業に係る起業支援金の交付決定を1年以内に受けている。
- C町の空き家バンク登録物件を取得。
- D スポーツ振興、伝統工芸等の担い手として要件を満たす者。

【支援金単価】 … 世帯(2名以上):100万円、単身:60万円 ※負担割合 県:3/4、市町:1/4

#### 3 補正予算額

節	現計予算額	補正予算額	補正後予算額	細節	内容説明
18. 負担金、補助 及び交付金	0	2,600,000	2,600,000	交付金	県外在住者移住支援金 世帯 1,000,000円×2世帯=2,000,000円 単身 600,000円×1世帯=600,000円
合 計	0	2,600,000	2,600,000		

#### 4 事業の効果

佐賀県外から新しい人の流れを創出することにより、人口減少傾向の抑制、地域における担い手不足の解消、地域の活性化が図られる。

区分		令和7	'年度 9月	補工	E	会計	— 舟	设会計	総合戦略	無	過疎計區	画 無				単位:千円
款		3	項		2	目	1	細事業名				_	子育て応		所属	総合戦略課
目	名	称		IE	宇宙	証総務費		神子木石		デ	ジタル	商品券	給付事業		1717年	重点プロジェクト係
財									内	訳			予算書頁			
	<b>15.330</b>							国庫	県費		地方債	-	その他	一般財源		22
予	予 算 額 T 3,330 本年度当初 0 現計予算 (					0	14,136						1,194		新 規	
第3次白石町総合計画 第2章 健やかで安心できるか							こ心できるやさし	しいまち【保健・福	祉の充実】	旅	策 11	子育て支持	爰			
(人と大地がうるおい輝く豊穣のまち) 第 1 節子育て支援の充実						の充実			取			支援体制の塾				
						_				国庫財源:	物価高騰対	応重点支援地方	創生臨時	寺交付金		

令和7年5月27日付け令和7年度一般会計予備費の使用が閣議決定され、物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金の配分(14,136千円)があったため、当初予算で計上しているエネルギー・食料品価格等の物価高騰の影響を受けた町民生活の負担軽減を図るため全町民一人当たり3,000円のデジタル商品券に加え、18歳以下の子ども一人当たり4,500円を追加とし子育て世帯の負担軽減を図る。

#### 2 事業変更内容

- 基準日 令和7年9月1日予定

・給付対象者 基準日において住民基本台帳に登録されている18歳以下(平成19年4月2日生まれ以降)の子どもの保護者

・ 給付額 18歳以下の子ども一人当たり4,500円のデジタル商品券

・給付方法 スマートフォンでデジタル商品券を取得するためのQRコード付用紙を郵送・利用方法 店頭のQRコードを利用者のスマートフォンで読み取り、金額を入力して支払

・ 商品券の利用店舗 デジタル商品券の取扱店として登録した白石町内の事業所等

・商品券の使用期間 発行日から3ヶ月以内(予定期間 R7/11/1 ~ R8/1/31)

#### 3 補正予算額

節	現計予算額	補正予算額	補正後予算額	細節	内容説明
11. 役務費	0	330	330	通信運搬費	定形郵便物(再送郵送料等含む) 330千
12. 委託料	0	15,000	15,000		デジタル商品券給付事業委託料 (デジタル商品券、システム使用料、印刷製本 15,000千 費等)
合 計	0	15,330	15,330		

※積算人口:2.835人(R7.7月1日時点)→2.850人にて算出

#### 4 事業の効果

物価高騰の影響を受けた子育で世帯の負担軽減が図られる。デジタルを活用した住民サービスに着手できる。

区分		令和7	'年度 9月	月補正	会計	<b>一</b> 舟	<b>设会計</b>	総合戦略	無	過疎計画	有				単位:千円
款		7	項	1	目	1	細事業名		1 ス1	<b>リブラ</b>	いに確っ	立対策事	**	所属	商工観光課
	名	称		<del>26</del>	工振興費		心中未行		U.)(	,,,,,	<b>ノ 「 1</b> H E L	エクリネチ	· *	171 冲	商工係
П	10	ለነነ		间	工派央員			財	源		内	訳			予算書頁
					1.456		国庫	県費		地方債		その他	一般財源		26
予	算	額	本年度当初	6,8	350 現計予算	6,850						1,400	56		継続
第	3次自	日石町総合	計画	第 3	章活気と魅力	」のある豊かな	まち【産業の振興	]	施	策 24	農林水産物	勿のPR・ブラ	ンド化		
(人と大地がうるおい輝く豊穣のまち) 第 4 節 新たな地域活力の創出					ば活力の創出			取	7組 1 自	石町産品	品のブランド	化の促進			

朝の情報番組「めざましテレビ」の視聴者プレゼントコーナー(めざましじゃんけん)において、本町のブランドメッセージである「しろめし町 しろいし町」を活用し、「しろいしブランド」の名と特産物の良さを広めるPR活動のために必要な経費を増額する。

その他の財源 ふるさと基金繰入金

#### 2 事業変更内容

(1) 特産物宣伝活動事業 ・・・・・・・・ めざましじゃんけん視聴者プレゼント お米セット【さがびより(10kg) + メッセージ米(300g) 】 × 100名様 ※10月下旬頃(月曜日~土曜日)に放送予定

#### 3 予算額

節	現計予算額	補正予算額	補正後予算額	細節	内容説明
18. 負担金、補助 及び交付金	6,850	1,456	8,306	補助金	特産物宣伝活動事業(めざましじゃんけん視聴者プレゼント)
合 計	6,850	1,456	8,306		

#### 4 事業の効果

全国放送である朝の人気番組「めざましテレビ」での宣伝効果は非常に大きく、本町のブランドメッセージ「しろめし町 しろいし町」を活用することで、白石町の認知度が向上するだけでなく、特産品(お米)の消費宣伝やその他主要施策へ大きな波及効果が期待できる。

区分		令和7	7年度 9月	]補正	会計	— 舟	设会計	総合戦略	有	過疎計画	有				単位:千円
款		2	項	1	目	8	細事業名		道(	の駅しる	いし推	進事業費		所属	商工観光課
	名	称		抽描づく	り推進費		福子木山		Æ		JU 01E	是于不多	-	77171243	観光係
	11	ሳነኮ		地域フへ	が推進貝		財源内訳								予算書頁
				C	5.300		国庫	県費		地方債	į .	その他	一般財源		16
予	算	額		,	),300							4,330	970		継続
			本年度当初	22,040	現計予算	22,040						4,330	970		제소 시 <b>9</b> 0
第	3次	白石町総合	画信台	計画 第 3 章 活気と魅力のある豊かなまち【産業の振興】 施策 24 農林水産物のPR・ブランド化											
(人と大地	也がう	るおい輝く	〈豊穣のまち	第 4 節	新たな地域	活力の創出			取	双組 1 日	白石町産品	品のブランド	化の促進		

道の駅しろいしに設置しているEV(電気自動車)用急速充電器の料金支払い通信サービスの終了及び機械耐用年数の経過に伴い、充電器本体の更新等を行うため補正を行う。

その他の財源

クリーンエネルギー自動車の 普及促進に向けた充電・充てん インフラ等導入促進補助金

#### 2 事業内容

- 急速充電器本体の更新
- ·案内看板の設置
- ・補助事業名:クリーンエネルギー自動車の普及促進に向けた充電・充填インフラ等導入促進補助金
- ·補助率:(充電器設備:1/1以内【定額】)(設置工事費:1/1以内【上限33万円】)(電気配線工事:1/1以内【上限250万円】)(案内看板設置工事:1/1以内【上限12万円】)

#### 3 予算額

٠.	) <del>)                                    </del>					
	節	現計予算額	補正予算額	補正後予算額	細節	内容説明
	14.工事請負費	0	5,300	5,300	工事請負費	·EV用急速充電器更新工事 N=1基
	合 計	0	5,300	5,300		

#### 4 事業の効果

「道の駅しろいし」に設置しているEV用急速充電器を更新することで、EV利用者が安心して立ち寄れる環境を継続して維持することができる。

区分		令和7	'年度 9月	]補正	会計	<b>一</b> 舟	<b>设会</b> 計	総合戦略	無	過疎計	画 無				単位:千円
款		6	項	1	目	7	細事業名		虐	电学生的	<b>殳敕</b> 儘	足進事業		所属	農村整備課
	名	称		≞+	也費		<b>州</b> 中 未 1		圧	文本坐。	立正阴	<b>足</b> 些事未		771 /西	農村整備係
	10	ሊነኑ		辰,	也良			財	源		内	訳			予算書頁
				•	3,000		国庫	県費		地方債	Į	その他	一般財源		25
予	算	額		•	5,000			1	.650	1	.000	150	200		継続
			本年度当初	46,400	現計予算	46,400		ı	,030	'	,000	130	200		<b>刊</b> 企
第3	3次白	日石町総合	計画	第 3 章	活気と魅力	のある豊かな	まち【産業の振興	.]	於	五策 19	農林業の	振興			
(人と大地	がうる	るおい輝く	豊穣のまち	第 1 節	農林水産業	美の振興			取	双組 3	農業生産	額の向上			

地方債の名称 過疎対策事業債

その他の財源 農業基盤整備促進事業分担金

#### 1 補正の理由

農業基盤整備促進事業について補助対象事業費の増に伴う補助金額の増額補正を行う。

#### 【歳入の算定】

- ◎基盤整備促進事業費補助金(補助対象事業費ベースで算定)
  - ·補助対象事業費 增3,000千円×55% = 1,650千円
- ◎分担金(土地改良区)
  - ·補助対象事業費 增3.000千円×5% = 150千円

#### 2 事業変更内容

<14.工事請負費>

・本年度施工路線(農道127号線)において、農作業効率の向上を目的とし当初計画より舗装幅員を1m追加して施工するため、工事請負費を増額する。

			当初事業費		変更後事業費		変更額
•新明3号農作業道	L=	895 m	20,200,000 円	$\rightarrow$	20,200,000 円	$\rightarrow$	0 円
•農道新明127号線	L=	450 m	26,100,000 円	$\rightarrow$	29,100,000 円	$\rightarrow$	3,000,000 円
	L=	1,345 m	46,300,000 円	$\rightarrow$	49,300,000 円	$\rightarrow$	3,000,000 円

#### 3 補正予算額

節	現計予算額	補正予算額	補正後予算額	細節	内容説明
14. 工事請負費	46,300	3,000	49,300	工事請負費	農作業道舗装工事 3,000千円
合 計	46,300	3,000	49,300		

#### 4 事業の効果

農作業道の整備により、交通面の利便性の向上と農作業時間の短縮を図り、荷傷み防止による農作物の品質向上と安定的な供給を確保することができる。 また、荷痛み等の影響を受けやすい農作物の生産が可能となるため、担い手への農地の集積、生産拡大、所得の向上が図られる。

区分		令和7	'年度 9月	月補正	会計	— 舟	<b>设会</b> 計	会計 総合戦略 無 過疎計画 無							単位:千円
款		8	項	1	目	1	細事業名	1:	计尺位	.働• 道 :	<b>悠</b> 等環:	<b>竟整備</b> 事	業費	所属	建設課
	名	称		+ * 4	総務費		個子人口	Į-	L PC 1717		11 T >X	元正师于	· 不	77171243	維持管理係
	10	ነነሳ		エハル	心仍其			財	源		内	訳			予算書頁
					4.000		国庫	県費	県費 地方債 その他 一般財源					27	
予	算	額		-	+,000							4,000			継続
			本年度当初	10,000	現計予算	10,000						4,000			까또 시ジじ
穿	<b>第3次</b> 日	白石町総合	画信台	第 1 章	ゆとりある	快適な住みよし	\まち【町の基盤	B整備】	施	策 9	直路・橋り	ょうの整備			
(人と大:	地がう	るおい輝く	(豊穣のまち	第 3 節	体系的な交	を通網の整備・	充実	実 取組 1 道路・橋りょうの整備							

その他の財源 ふるさと基金繰入金

1 補正の理由 道路等環境整備事業において昨年度末に要望調査を実施し9地区から要望があり、そのうち今年度事業実施可能地区への補助を行うための増額補正。

2 事業変更内容 事業実施地区 4地区追加

3 補正予算額

節	現計予算	補正予算額	補正後予算額	細節	内容説明
18. 負担金、補助及び 交付金	10,000	4,000	14,000		住民協働環境整備資材等支給事業 0円 道路等環境整備事業 4,000,000円
計	10,000	4,000	14,000		

4 事業の効果 町の事業として着手しにくい地区内の里道や生活排水路などの整備を図り、生活環境の改善に資することができる。

区分		令和7	7年度 9月	]補正	会計	<b>一</b> 舟	<b>设会計</b>	総合戦略	略 有 過疎計画 有						単位:千円
款		10	項	4	目	4	細事業名		字	:設山学	校施司	设整備費		所属	新しい学校づくり課
	名	称	4	<b>卢</b> 校統合再約	這悔 記 敕 (	<b>曲</b>	加予未省		ብን		12,100	X 正 佣 良		171/四	施設係
	11	ባላ <b>ነ</b>	7		州心以正川	用貝		財	源		内	訳			予算書頁
				1	1.468		国庫	県費   地方債   その他   一般財源   3					32		
予	算	額	本年度当初	327,900	,	328,675	△ 7,008			△ 29,0	00	36,000	1,476		継続
第	3次自	日石町総合	画信台	第 4 章	個性豊かな	入と文化を育	むまち【教育文化	の向上】	施	策 25 学	校教育の	の充実			
(人と大地	也がう	るおい輝く	(豊穣のまち	第 1 節	個性豊かて	で優れた人材の	育成	取組 3 小中学校再編に関する取組							

その他の財源 振興基金繰入金 36,000

地方債 過疎対策事業債公284,000、公適債255,000

白石中学校増築及び改修工事の施工による被害の申し出があった物件について、事後調査を行い補償額が確定したため必要額を補正する。 国庫補助の交付額変更に伴う財源更生。

#### 2 事業変更内容

白石中学校増築改修工事により、家屋等に被害が発生したと申出があった1件(3棟)について損失補償を行う。

	用途	建築年月	構造	延べ面積
┃ ■ 補償対象家屋	専用住宅	昭和58年12月	木造2階建	250.45m²
	整備工場	昭和50年1月	鉄骨造平屋建	184.39m²
	倉庫	平成7年11月	木造平屋建	60.19m²

#### 3 補正予算額

1111 1 7 17						
節	現計予算額	補正予算額	補正後予算額	細節	内容説明	適用
12. 委託料	5,900	0	5,900	その他委託料	白石中学校増築及び改修工事に伴う家屋等事後調査業務	
14. 工事請負費	322,000	0	322,000		旧福富中学校校舎等解体工事	R6~R7継続費
21. 補償、補填及び賠償金	775	1,468	2,243	<b>後田1員 (王)</b>	白石中学校増築改修工事による家屋被害に係る補償金 ※対象家屋追加(1件、3棟)	
合 計	328,675	1,468	330,143			

#### 4 事業の効果

事後調査結果に基づいて補償を行うことで、被害が生じた家屋の所有者に対し、適切な損失補償対応ができる。

区分		令和7	7年度 9月	月補正	会計	— 舟	设会計	総合戦略	有	過疎計画	画 有				単位:千円
款		10	項	4	目	4	細事業名		カ石 #	h tat 호듀링	5小学お	交施設整		所属	新しい学校づくり課
	名	称	-	学校統合再約	巨体 記 敕 /	<b></b>	神子 木		<b>–14</b>	54% 初 6.	X,1,-1,-1,	文心	畑 貝	1717内	施設係
П	10	יניץ	-	一个人们。 口 十分	細心改造1	<b>用</b> 貝		財	源		内	訳			予算書頁
				(	2,700		国庫	県費		地方債 その他 一般財源					32
予	算	額	本年度当初		,	567,403						1,000	1,700		継続
复	第3次₽	白石町総合	計画	第 4 章	個性豊かな	よ人と文化を育	むまち【教育文化	の向上】	施	策 25 5	学校教育(	の充実			
(人と大:	地がう	るおい輝く	(豊穣のまち	第 1 節	個性豊かる	で優れた人材の	)育成		取	7組 3	小中学校	再編に関する	る取組		

その他の財源 企業版ふるさと寄附金 1,000

#### 1 補正の理由

造成工事の実施設計において、建設予定地の地質調査結果や開校までのスケジュールを考慮し地盤改良の範囲が決定した。このことから、専門的な知識が求められる積算 業務を委託する費用を増額補正したい。また、造成地内の電柱が支障となり移転する必要が生じたことから補償費用を増額補正したい。

#### 2 事業変更内容

造成工事の実施設計の進捗により地盤改良の工事範囲が決定したことから、工事の発注に必要な積算業務委託を行う。 外構計画の決定により移転が必要となった電柱(支線柱)の移転補償を行う。

#### 3 補正予算額

110年 1 开联						
節	現計予算額	補正予算額	補正後予算額	細節	内容説明	適用
10. 需用費	86	0	86		収入印紙代	
11. 役務費	270	0	270	手数料	開発行為許可申請手数料	
12. 委託料	305,100	2,500	307,600		白石地域新設小学校造成工事積算業務委託(新規追加)	
12. 安乱村	303,100	0	307,000	その他会託料	整備事業に伴う建物事前調査業務委託 等	
13. 使用料及び賃借料	1,396	0	1.396		公共事業設計積算システム使用料	
13. 使用科及仍負值科	1,590	U	1,390		盛土材置場借地料、仮設道路借地料	
14. 工事請負費	40,900	0	40,900	工事請負費	造成工事等に伴う仮設道路整備工事 等	R7~R9継続費
16. 購入財産購入費	219,501	0	219,501		小学校用地取得費	
21. 補償、補填及び賠償金	150	200	350	補償金	電気引込柱補償金、電柱移転補償金(新規追加)	
合 計	567,403	2,700	570,103			

#### 4 事業の効果

造成工事に係る設計の成果に基づいて、地盤改良工事に係る積算業務、支障電柱の移設補償を行い、令和12年4月の開校に向けて事業の進捗を図ることができる。

区分		令和7	7年度 9月	<b>月補正</b>	会計	— 舟	设会計	総合戦略	有	過疎計	画有				単位:千円
款		10	項	4	目	4	細事業名	-	右阳#	h tat 호유를	设小学机	交施設整	—————————————————————————————————————	所属	新しい学校づくり課
	名	称	<del>=</del>	协体会	耳編施設整(	<b></b>	神子木石	,	HPJA	5-56 701 6	1X (1 , 1)	<b>又</b> 他改正	畑 貝	川川	施設係
	11	ባ <sub>ላ</sub> ነ	7		子州 心	用 貝		財	源		内	訳			予算書頁
					1,800		国庫	県費		地方值	責	その他	一般財源		32
予	算	額	本年度当初	525,2	,	527,000	△ 12,269			12	,000	1,800	269		継続
第	3次白	日石町総合	画信台	第 4	章個性豊かな	よ人と文化を育	むまち【教育文化	の向上】	施	策 25	学校教育	の充実			
(人と大地	也がうる	るおい輝く	(豊穣のまち	) 第 1	節個性豊かる	で優れた人材の	)育成		取	7組 3	小中学校	再編に関する	5取組		
	•		-		·	-		-	•		7	の他の財源	学校関係指定	寄付金	1,800

過疎対策事業債 12.000

地方債

#### 1 補正の理由

体育館ステージ部の緞帳(新『有明小学校』の校章付き)を購入するため、必要額を補正したい。 国庫補助の交付額変更に伴う財源更生。

#### 2 事業変更内容

町内企業からの指定寄付金(新設有明小学校に関するものへの活用、その他教育振興への活用:5,000,000円)を活用し、体育館ステージの旧『有明中学校』の校章付き緞帳を、 新『有明小学校』の校章付き緞帳へ更新する。

#### 3 補正予算額

節	現計予算額	補正予算額	補正後予算額	細節	内容説明	適用
10. 需用費	500	0	500	消耗品費	用紙、トナー、事務用品等	
12. 委託料	9,700	0	9,700		再編に伴うICT環境設定委託料、引越作業業務委託料等	
14. 工事請負費	504,000	0	,		校舎・体育館改修工事、遊具新設工事	R6~R7継続費
17. 備品購入費	11.000	0	12 000	その他借り 時 7 弗	生徒用机・椅子購入費 体育館ステージ緞帳購入費(新規追加)	
17. 佣如牌八复	11,000	1,800	12,600	ての心臓の無人負	体育館ステージ緞帳購入費(新規追加)	
合 計	525,200	1,800	527,000			

#### 4 事業の効果

本町の将来を担う子どもたちにとってより良い教育環境を整備することができる。

区分		令和7	'年度 9月	補正	会計	<b>一</b> 舟	设会計	総合戦略	無	過疎計画	無				単位:千円
款		10	項	5	目	2	細事業名			有明	公民館	官費		所属	生涯学習課
	名	称		<b>☆</b> F	是館費								有明公民館係		
	111	777		Δ1	いいス			財源 内 訳 予				予算書頁			
					3,120		国庫	県費		地方債		その他	一般財源		33
予	算	額			3,120								0.100		<b>♦</b> ₩ <b>♦</b> ±
			本年度当初	5,35	現計予算	5,351							3,120		継続
第	3次自	日石町総合	計画	第 4 章	重個性豊かな	よ人と文化を育	むまち【教育文化	の向上】	施	策 27	生涯学習の	の推進			
(人と大地	しがう	るおい輝く	豊穣のまち) 第 2 節 生涯学び楽しめる環境				充実		取	7組 1 4	生涯学習の	の推進			

令和7年3月末で閉館となった有明公民館の解体を行う際に必要なアスベストの有無を確認する事前調査を行うため。 ※令和3年に原則すべての解体・改修等工事でアスベスト調査が義務化された。また令和5年10月からは有資格者による調査が必須となっている。

#### 2 事業変更内容

調査を委託するための調査委託料、需用費を増額補正する。

#### 3 補正予算額

節	現計予算額	補正予算額	補正後予算額	細節	内容説明	
10. 需用費	2,647	20	2,667	消耗品費	事務用品	20千円
12. 委託費	621	3,100	3,721	その他委託料	有明公民館アスベスト含有分析調査委託料	3,100千円
合計	3,268	3,120	6,388			

#### 4 事業の効果

法令に基づいたアスベスト調査を行うことにより、今後の解体工事をスムーズに実施することができる。

#### ※有明公民館解体工事 事業スケジュール(案)

令和7年10月~ 有明公民館アスベスト含有分析調査委託 令和8年1月~ 有明公民館解体工事設計監理委託(12月補正)

令和8年8月~ 有明公民館解体工事、整地